

人間

ギャラリー

マチに生きる

人のうらみ

5月1日～5月31日届出分

コンクールの成果をお客様へ

京町 三谷 嘉良子 さん (50歳)



五月二十四日から二日間にわたり、東京で第十八回紅の花賞メイクアップコンクールが行われ、第三席Ⅱに入賞した三谷さん。

大会は、全国から予選を勝ち抜いた精鋭が花嫁の化粧をテーマにその技と美を競い合い、二年に一度開催されています。

過去にも全国大会の着付け部門で準優勝に輝いていますが、「この大会は、特に緊張しました。細かい作業なので、手が震えたんです」とコンテストを振り返る。

この日に向けて半年間、閉店後から深夜まで練習の日々が続き、休んだのは正月くらいだと言う。

「練習を休むと手(技術)がおちるんです」と苦労を重ねたことを感じさせない笑顔を見せてくれた。

専門誌への掲載や二年後のコンテストでは、今回の入賞者によるプレゼンテーションでステージに

マチの善意

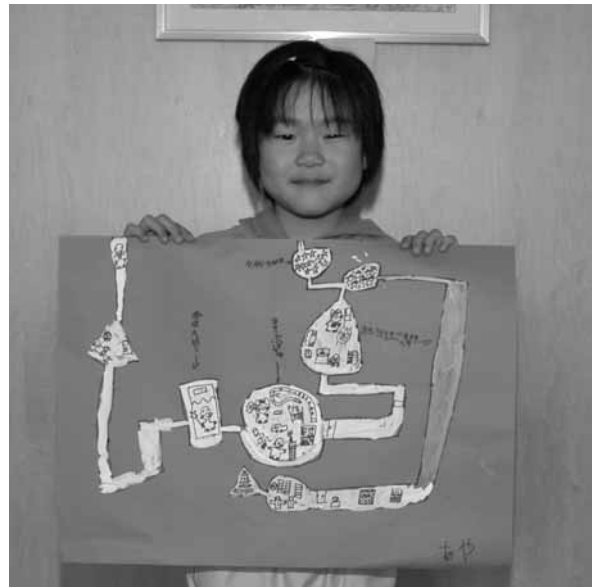
上がるので、それまで勉強は続く。「コンクールは、いろいろなことを教えてくれるんです。その技術の成果をお客様に喜んでもらえることを目指しています」



かみ あつ ましょう ねん
上厚真小 2年
 かとう てつ や
加藤 哲也くん (7)
 「先生の顔を描きました。肌の色を絵の具で作るのが難しかったです。絵を描くのはすきです」



ぼくわたくしの作品



かみ あつ ましょう ねん
上厚真小 2年
 うえ むら あや
上村 彩ちゃん (8)
 「モグラのQちゃんの家を描きました。リビングのところがうまく描けました」

**ぼくの・わたしの
 クラス自慢**

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

軽舞小学校 3・4年生の皆さん

その37 軽舞小学校



わたしたち三・四年生の学級は、とっても元気がよい学級です。

三・四年生は五人ですが、ほとんどしゅくだいをわすれずにやってきます。

みんな絵が上手です。

学級では、ヘチマとヒマワリとミニトマトをそだてています。ヒマワリは本葉が出はじめていて、一ばん大きくそだっているヒマワリは本葉が九枚も出ていました。

ミニトマトはどんどんせが高くなっています。

うん動会まで毎朝一輪車のれんしゅうをしています。ホッピングやかた足そう行、アイドリングができる人もいます。

三・四年生の学級は、とても楽しい学級です。